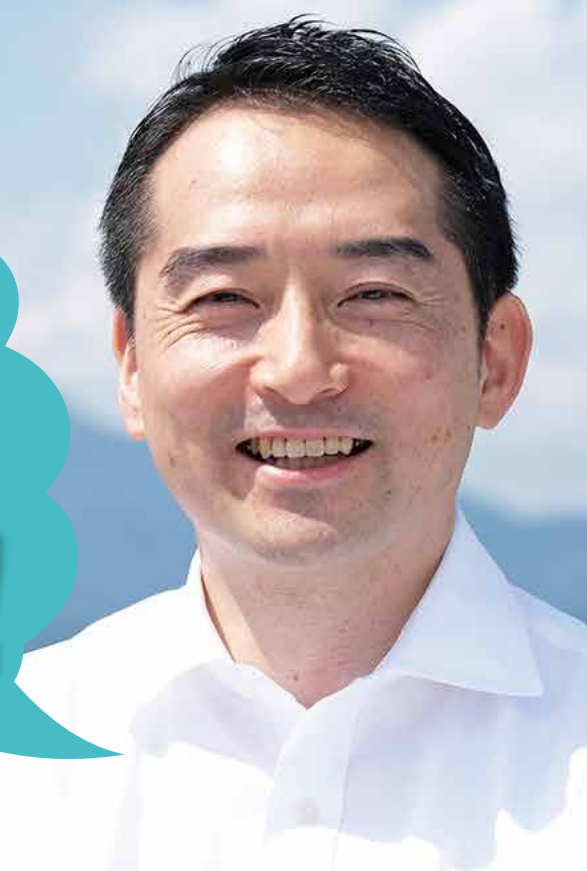


筑波をさらに前へ!!



1 学校跡地の積極的活用

1 田水山小学校→文化芸術拠点へ

これまでつくば市になかった**文化芸術の拠点を田水山小の跡地にR8年にオープン**します。創作や発表の場になることはもちろん、ワークショップなどを通じて市民が文化芸術に触れる機会を増やしていきます。



文化芸術拠点となる田水山小

2 作岡小学校→世界初の「木のお酒」の蒸留所へ

つくばにある森林総合研究所が開発した、木からお酒を作る技術を使った、**世界初の「木のお酒」**として注目を浴びている蒸留所が今年オープン予定です。



応援メッセージ

岡田 実さん(国松下郷)

学校跡地活用について、五十嵐市長が地域の希望をしっかりと聞きながら進めてくれていることに感謝しています。**学校は地域の中心にあり、みんなが思い出を持っている場所**です。その場所が地域にとって再びよい場所になっていくことを楽しみにしています。

3 筑波小学校→インターナショナルスクールへ

民間のインターナショナルスクールが来年度開校予定です。まずは低年齢のこどもたちからスタートし、**最終的には18歳まで受け入れ活気ある学校になる予定**です。

2 新たな産業拠点 工業団地の造成

つくばが全国的な注目を浴びていることで企業の進出の意向が強くなります。今後さらに地域の雇用につながる産業拠点をつくるため、**現在策定中の都市計画マスタープランで新たな産業拠点候補を4ヶ所選びました**。そのうち一箇所は筑波北部工業団地の周辺エリアです。地域で働く世代が住み続けるために必要な雇用を生み出していきます。

3 道の駅の候補地のひとつに池田地区を選定

現在進めているつくば市内への道の駅の4候補地のひとつに、**国道125号線沿いの池田地区を選定予定**です。道の駅は市内に複数ヶ所の設置も可能です。今後、各候補地の特徴と可能性をより詳細に分析し、対話を積み重ねながら、地域とつくば市全体にとってメリットのある「道の駅」のあり方を計画していきます。



応援メッセージ

関 喜幸さん(小田)

筑波地区は、つくばの観光の拠点であり、農業もとても盛んです。これまでつくば市にはなかった**道の駅の具体的な検討が始まったこと**をとてうれしく思っています。道の駅ができることで、観光と農業の振興につながるだけでなく、地域の雇用や買い物など多くのプラスの効果を生み出すことを期待しています。

地域の市議の皆さんと
しっかり連携
していきます



かみや 大蔵
市議会議員



小久保 貴史
市議会議員

ポスター設置 チラシポスティング ボランティア募集!

いがらし立青のポスターをご自宅やお持ちの土地などに貼ってくださる方を募集しています。
「貼ってもいいよ」という方はぜひ事務所へご一報ください! (スタッフが貼りに伺います。)

ひとりでも多くの方にいがらし立青の思いを伝えるために、チラシをポスティングしてくださる方も募集しています。10枚でも20枚でも大歓迎です。ぜひ事務所へご連絡ください!

- G1の「新世代リーダー・アワード」にて、その年最も活躍した若手政治家に贈られる政治部門受賞(19年度)
- **人口増加率日本一(23年)**
- **人口増加数一般市で2年連続日本一(22、23年)**
- 公約のロードマップと実現力が評価され**マニフェスト大賞優秀賞を2回受賞**(1期目は82項目で進捗率90.4%、2期目は135項目に増やし現在86.1%)
- 世界で約70人のみの市長や知事が選ばれる**OECD(経済協力開発機構)チャンピオンメイヤー選出**
- 3男1女の父として、**ベストファーザー賞(政治部門)**受賞、料理も家事も全力です



ベストファーザー賞(政治部門)受賞
落語家の桂宮治さんたちと一緒に



多くの国際会議に招待され登壇、
議論をリード

いがらし立青のプロフィール

- 1978年 つくば市(桜村)生まれ
- 1997年 並木小学校、並木中学校、土浦第一高等学校卒業
- 2002年 筑波大学国際総合学類卒業
- 2003年 ロンドン大学 UCL 公共政策研究所修士課程修了 研究助手兼務
- 2004年 つくば市議(1期目)
- 2007年 筑波大学大学院 人文社会科学研究科修了 博士(国際政治経済学)
- 2008年 いがらしコーチングオフィス設立
つくば市議(2期目)
- 2010年 NPO法人つくばアグリチャレンジ設立
障害のあるスタッフが働く農場
「ごきげんファーム」を経営(2016年代表退任)
- 2016年 つくば市長(1期目)
- 2020年 つくば市長(2期目)

いがらし立青の活動はSNSでも発信中!



Facebook
@tatsuo21



Instagram
@igarashitatsuo



X (旧Twitter)
@igarashitatsuo



公式LINE
@dco1718t



Respect Our Neighbors

青風会

[発行元] いがらし立青後援会 青風会

〒305-0854 茨城県つくば市上横場2255

(元アッセ敷地内バーガーキング跡)

TEL: 029-896-9811 / FAX: 029-896-9812

E-mail info@igarashitatsuo.com

討議資料

筑波地区が 大きく変化しています

どんどん

つくば市長

いがらし立青

46歳

たつお



市長就任以来、筑波地区の皆様からのお声を数多く伺い、取組を進めてきました。

1 「筑波山ゲートパーク」オープン!

筑波東中学校の跡地を活用し、自転車拠点の「サイクルパークつくば」と、ジオパークの拠点「つくばジオミュージアム」の2つの施設が入った「筑波山ゲートパーク」をオープンしました。サイクルパークでは、「弱虫ペダルサイクリングチーム」と連携し、オリンピックでも人気となったBMXレーシングコースを運営し、全国からの来場があり、大会も開催され賑わっています。ジオミュージアムはただの展示施設ではなく、体験しながら学べる施設にしたことで、**予想を上回るスピードで来場者1万人を突破**しました。まさに筑波山地域への入口となる拠点として、今後も多くの取組を行っていきます。



サイクルパークつくば



体験型のジオミュージアム

応援メッセージ

安田 芳美さん(筑波)

筑波東中が、地域のみならず、全国から人を呼び寄せる施設に生まれ変わったことを心からうれしく思っています。学校は地域の拠点なので、廃校後はとても静かになってしまっていました。五十嵐市長は地域の説明会などでも丁寧に話を聞いてくれ、施設の計画に反映してくれました。これからぜひ筑波地区を盛り上げる取組を進めてほしいと思います。

2 通信制高校「S高」誘致

筑波西中跡地にインターネットを軸とした通信制高校の「S高」を誘致することができました。通信制高校ですが、生徒は通学をする期間もあります。現在生徒数は12,000人で、昨年は1,600名以上の生徒が3泊4日で筑波山のホテルに滞在し、筑波山や市内で学びを深めました。また、宿泊はしないコースでも2,700名以上がつくばを訪れ様々な活動をしています。**地域のつながりはもちろん、食事や宿泊で地域経済にも大きく貢献**しています。



通信制高校「S高」

3 地区相談センター創設で地域のご相談を解決

地区のご相談を地区内で伺い、たらいまわしにしないで対応するセンターを作りました。現在は**すべての交流センターに設置**して、数多くのご要望に対して迅速に対応しています。



地区相談センター

応援メッセージ

堤 正則さん(国松上郷)

地区相談センターができるまでは、地域の要望をするためには市役所の本庁舎まで行かなくてはならず、移動だけでひと苦労でした。**身近で相談できる場所**ができ、市役所の中の調整はすべてやった上で対応を進めてくれるのでとても助かっています。

4 支線型バスの実証から「つくばね号」誕生

筑波地区での移動をしやすくするために、地域のみなさんとの対話を重ねながら実証で4コースを作りました。その結果を踏まえ、「つくばね号」の運行が始まりました。**観光客と地域住民の双方にとって便利なコースとなり、利用者にも好評**です。



筑波地区支援型バス(つくばね号)

5 北条地区・小田地区の協議会を全力支援

就任前は各地の歴史ある市街地から「取り残されている」「行政が目を見てくれない」との数多くの声を聞きました。そこで、就任後すぐに、**市役所の中に各市街地を支援する組織を作りました**。そして、筑波地区でもみなさんと対話を重ね、地域が主体の協議会を立ち上げる支援をしました。北条では地域新聞の発行や「iriai Tempo (イリアイテンポ)」などの新たな居場所、小田では小田小学校を活用した「小田小交流プラザ」や「TAMARIBAR (タマリバ)」ができ、地域に新たな動きが生まれています。



iriai Tempo (イリアイテンポ)



小田小交流プラザ

応援メッセージ

橋本 喜美子さん(小田)

五十嵐市長の就任前は、どうしても行政の取組が筑波地区を向いているように思えず、取り残されているという思いがありました。**活性化協議会をきっかけに地域のつながりが新たに生まれ**、居場所も増え、まちが変り始めていることを実感しています。小田小を拠点にした**高齢者向けのスマホ教室**など、どんどん充実をさせてもらいたいです。

6 筑波山の山頂水道への支援

筑波山の山頂水道は、組合によって運営されていますが、老朽化に伴い漏水や故障も増え、観光シーズンには山頂でトイレの水が足りなくなるといった深刻な問題が起きていました。観光の柱となる**筑波山の環境改善をするために支援を進め、改善の工事が着実に進んでいます**。



山頂水道の状況を現地で確認

7 イノシシ対策

市長就任後に近隣自治体でもつくば市だけ作れていなかった**「鳥獣被害防止計画」を策定**しました。この計画でイノシシの捕獲をした際の補助金や、電気柵への補助金等、新たな対策を進めています。



※イメージ

応援メッセージ

竹井 芳貴さん(沼田)

五十嵐市長就任前は、何度要望しても対策をしてくれなかったのですが、就任後すぐに計画を作って**具体的な補助の制度を作ってくれ**助かっています。まだ被害がゼロになったわけではないですが、対策がなければもっとひどい状況なことは間違いなく、感謝しています。